十　発行日　平成二十二年十一月二十九日
十一　発行価格　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
十二　償還期限　平成二十三年三月七日（ただし、償還期が銀行休業日に当たるときは、その翌営業日に償還金を支払う。）
十三　償還金額　額面金額百円につき百円
十四　元金支払場所　日本銀行
十五　入札参加者　財務大臣から通知を受けた者
十六　払込期日　平成二十二年十一月二十九日

イ　入札価格　額面金額十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
ロ　発行価額　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
行争非者特国債　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
入価・別債市　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
札格第参I加場　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
発競I加場　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
行争非者特国債　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
入価・別債市　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
札格第参I加場　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格
発競I加場　額面金額百円につき九十九円九十六銭八厘以上のそれぞれの応募価格

官庁発表

官庁事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成22年度第２・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成22年度第２・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成22年度第２・四半期中における収納済歳入額は、19,251,009,902千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、19,135,908,291千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、115,101,611千円である。

(2)　歳　　入

平成22年度第２・四半期中の収納済歳入額は、19,251,009,902千円であって、歳入予算額92,299,192,619千円に対して20.8％（前年同期23.3％）の収入割合となる。これを前年同期23,927,565,386千円に比べると4,676,555,483千円の減少となる。

これは、公債金において2,200,539,908千円、租税及印紙収入において1,003,565,311千円の減少があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	22年度第２・四半期	前年同期
租税及印紙収入	4,937,513,585	5,941,078,896
官業益金及官業収入	4,215,918	3,895,232
政府資産整理収入	29,413,026	25,101,969
雑収入	3,279,867,719	4,756,949,725
公債金	10,999,999,652	13,200,539,561
計	19,251,009,902	23,927,565,386

また、当期末における収納済歳入額は、30,032,565,554千円であって、歳入予算額（92,299,192,619千円）に対して32.5％（前年同期32.8％）の収入割合となる。

なお、上記収納済歳入額（30,032,565,554千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額6,751,291,928千円を加えると当期末までの収納済額は、36,783,857,483千円となり、歳入予算額（92,299,192,619千円）に対して39.8％（前年同期36.4％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成22年度第２・四半期中の支出済歳出額は、19,135,908,291千円であって、歳出予算現額96,239,549,032千円に対して19.8％（前年同期20.0％）の支出割合となる。これを前年同期21,417,974,379千円に比べると2,282,066,087千円の減少となる。

これは、児童手当及子ども手当年金特別会計へ繰入において406,605,597千円の増加があったが、政策金融費において1,344,743,442千円、住宅対策諸費において440,380,000千円の減少があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	22年度第２・四半期	前年同期
皇室費	667,147	632,431
国会	27,549,820	24,250,960
裁判所	56,843,448	55,251,746
会計検査院	2,861,955	2,880,857
内閣	22,782,614	9,301,899
内閣府	80,760,177	92,282,188
総務省	4,485,864,487	4,361,645,260
法務省	129,589,052	124,163,512
外務省	153,829,619	143,186,856
財務省	5,102,226,230	6,484,749,710
文部科学省	1,067,609,997	952,000,946
厚生労働省	5,776,828,920	4,901,314,053
農林水産省	415,696,256	766,878,089
経済産業省	161,564,219	929,644,802
国土交通省	701,654,159	1,475,440,794
環境省	60,421,704	127,935,709
防衛省	889,158,479	966,414,558
計	19,135,908,291	21,417,974,379

また、当期末における支出済歳出額は、46,322,834,991千円であって、歳出予算現額（96,239,549,032千円）に対して48.1％（前年同期46.0％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1)　歳　　入

平成22年度第２・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、79,986,973,068千円であって、歳入予算額合計381,365,612,645千円に対して20.9％（前年同期20.6％）の収入割合となる。これを前年同期79,325,196,043千円に比べると661,777,024千円の増加となる。

これは、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において5,256,223,221千円の減少があったが、国債整理基金特別会計において3,953,964,212千円、年金特別会計基礎年金勘定において780,713,202千円の増加があったこと等のためである。

また、当期末における収納済歳入額合計は、199,169,798,134千円であって、歳入予算額合計（381,365,612,645千円）に対して52.2％（前年同期49.9％）の収入割合となる。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額58,338,162千円がある。

(2)　歳　　出

平成22年度第２・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、83,189,050,440千円であって、歳出予算現額合計381,114,465,167千円に対して21.8％（前年同期22.1％）の支出割合となる。これを前年同期84,444,661,596千円に比べると1,255,611,155千円の減少となる。

これは、国債整理基金特別会計において2,504,573,623千円、年金特別会計児童手当及び子ども手当勘定において552,205,309千円、外国為替資金特別会計において340,426,828千円の増加であったが、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において5,132,219,355千円の減少があったこと等のためである。

また、当期末における支出済歳出額合計は、204,229,685,785千円であって、歳出予算現額合計（381,114,465,167千円）に対して53.5％（前年同期54.8％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。